

MBOについて

MBOとは Management Buy-Out の略で (Management By Objective = 目標による管理とは別) 企業の経営者 (陣) が自社の株式や事業部門を買収して、会社から独立することを指します。なお、従業員が行う場合を EBO (Employee Buy-Out) 経営者と従業員が共同で行う場合を MEO (Management Employee Buy-Out) と呼びます。一般的な例として、オーナーでない経営者がオーナーや親会社から経営権を買い取るケースや、上場企業が経営上の都合により上場廃止にするために行うケースが存在します。

MBOは本来、買収を行う側が自己資金によって行われるものですが、大半は銀行やベンチャーキャピタルなどの金融機関から資金を融通してもらって行われます。そのため、買収先を担保にして資金を調達するという点では、LBO (Leveraged Buy-Out) の一種であるということが出来ます。

MBOのメリット

- ・上場を廃止することで、短期的な利益を望む株主の声に惑わされず、中長期的な経営戦略を行うことができる。
- ・上場を廃止することで、株式市場を通して他社から買収されるリスクがなくなる。
- ・IRや情報開示をする必要がなくなるため、企業秘密を保持した機動的な経営が可能となる。

MBOのデメリット

- ・上場を廃止することで、資金調達の手段が限られてくる。
- ・TOBの場合、経営陣が買収側に立つことから、買い付け価格が意図的に低く設定される可能性があり、一般株主の権利を損なう恐れがある。

日本における主なMBOの例

・ワールド

...2005 年 7 月に実施。買収にかかった費用は約 2080 億円 (1 株 4,700 円)。上場企業が自主的に株式を非公開にしたきわめて異例の出来事。94.99%の株式を集めて成功。

・すかいらーく

...2006 年 6 月に実施。「赤字もありうる大胆な改革を、5万人を超える株主の賛同を得ながら実現するのは現実的に難しい」という理由。買収にかかった費用は約 2,718 億円で、国内では過去最高の金額となる。

・レックス・ホールディングス

...2006 年 11 月に創業者を含む経営陣が、投資ファンドの協力の下行うことを発表。TOB価格は過去1ヶ月の株価平均に 14%のプレミアムを乗せた 23 万円。